

◎ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは www.raptokyo.co.jp から

「ハチドリに好かれるのは？」

先日友人との会話で「洗濯機が壊れてしまつて困つたよ」という話がありました。数年使用していたものらしく、色々情報を探してみただけれど、結局買い替えをしたとのことでした。

普段、あまり洗濯機を利用しない自分が、その立場になったらどうするだろう？と考えるようになりました。

まずは、ネットで検索。いまやキーワードをいれれば一発で結果が表示されます。そこで問題になるのが「検索キーワード」です。「洗濯機、故障」「洗濯機 異音」「洗濯機 買い替え」など考えてみましたが、「洗濯機 故障」でやってみました。

上位に表示されたのが、「洗濯機が故障して困っている人」が投稿した質問のサイト（YAHOO 知恵袋）、価格コムページ内にある商品の口コミやアドバイスを求めているページでした。

「洗濯機 故障」というキーワードで検索する人は、買い替えの可能性が高いわけですから、物販のサイトが表示されるのかと思いましたが実際はそうではないようです。（ブラウザやその他、環境により検索結果は異なります。）

これが、昨年の後半から実施されている Google の検索アルゴリズム「ハミングバード」のようです。以前の検索結果であれば、「洗濯機 故障」というキーワードをホームページへ効果的に埋め込み、被リンク数の多いサイトが上位に表示されていたのではないのでしょうか。主に洗濯機を販売している業者が多かったと思います。しかし、今回の Google のハミングバードでは、「役に立つ情報があるのか？」が重視され、「ユーザーの役に立つ」「良質なサイト」と評価されるようになったそうです。

洗濯機が故障したからといってすぐに買い替えるのではなく、自分の機種と同じような症状を他の人が経験していないか調べ、

もしくはメーカーのホームページに何か掲載されていないか？などを調べる。当然といえば当然なのですが、過去の Google の検索結果はユーザーを満足させるものではなかったということかもしれません。

ハミングバード導入以後、利用者が疑問に思っていることに応えるコンテンツがあるサイトの検索順位がアップし、閲覧数が増えているようです。

良い（品質の高い）サイトは、ユーザーが自ら「お気に入り」に追加してくれたり、自分の知らないところでリンクをはって他人へ紹介してくれたりします。逆に求める情報が無いとわかると、すぐに他のページへ移る、または閉じられてしまいます。

「Google に好かれるサイトを目指そう！上位に表示されれば売上もアップ！」ネット上でよく目にするキャッチフレーズですが、私は「まずユーザーが先」だと考えます。ユーザーに好まれるサイトは、Google に好まれるサイトでもあるのですから。しかし、それを実践するのは、なかなか難しいことです。

「欲深き人の心と 降る雪は 積もるにつれて 道を忘るる」
強い信念がないと、日々の情報に振り回されてしまいそうになりますが、ユーザーが求めているのは何か？何を期待しているのか、を再認識する良いきっかけとなりました。反省も含め、改善や提案活動をしていくつもりです。

※ハミングバード＝ハチドリ（蜂鳥）のこと

ご案内

ホームページ、会社案内、名刺、ノボリ、クリアファイル etc…。
貴社だけのオリジナルデザインで制作します。



当社の制作実績、ラップニュースのバックナンバーは

<http://www.raptokyo.co.jp/>

※アンケートがありますのでよろしければご意見をお聞かせください。